

JAPAN AVE.

コンプレッサー式車載冷蔵庫 (JA2800) 取扱説明書



公式ホームページ <https://japan-ave.com>

目次

説明書のページ数が多いため下記項目をクリックすると、そのページまで飛ぶ仕様になっております。Web版の説明書をご利用の方は是非ご活用ください。

目次	1
必ずお読みください	2
パッケージ内容	2
商品仕様	3
製品について	4
省エネ稼働のポイント	4
各機能の設定	5
1. 車載冷蔵庫の電源ON・OFF操作 (=ON/OFFを1回押す)	5
2. 現在の温度リアルタイム表示	5
3. 設定温度の調整 (=SETを1回押す)	5
4. °C/°Fの変更方法 (=SET+DOWN 約10秒間押し続ける)	5
5. 車載冷蔵庫の動作モードの変更 (=SETを2回押す)	6
バッテリーモニター安全機能	7
バッテリーモニター保護稼働レベルの変更手順 (3段階)	7
スマホ専用アプリ「CAFRI」について	8
主な機能	8
CAFRIアプリ接続までの流れ	9
電源ON・OFF機能について	9
霜が作られた場合の解凍方法	10
製品のメンテナンスについて	10
車載冷蔵庫の清掃	10
液晶にコードが表示された場合の対処法	11
一般的なトラブルシューティング	12
製品に関するお問い合わせ	12
保証書	13

必ずお読みください

この度は、JAPAN AVE.（ジャパンアベニュー）製車載冷蔵庫（JA2800）をお選びいただき誠にありがとうございます。本製品の利用を始める前に、この取扱説明書をよくお読みください。

本製品を他の人に渡す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。製造者は不適切な使用方法や誤った使用方法に起因する損害については一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

注意点

- 電源ケーブルが破損している場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品は安全上の危険を防止するため、有資格者のみが修理を行うことができます。ご自身での修理はお止めください。
- 子供が本製品で遊ばないように、大人が監督する必要があります。
- 本製品は常に8歳未満の子供の手の届かないところに保管して使用するようになっています。
- 可燃性推進剤の入ったスプレー缶などの爆発性物質を製品内に保管しないでください。
- 本製品を使用していない時は、電源ケーブルを取り外しておくことをおすすめします。
- 清掃とメンテナンスをする際は、必ず電源を取り外してから行ってください。
- 電源ケーブルの電圧仕様が、使用電圧の仕様と一致していることを確認してください。
- 火元、ガス、オーブンの近くや、直射日光にが当たる場所に置かないでください。
- 換気ができるよう周辺に十分な空間を作って設置してください。
- 製品側面の通気口から常に空気が循環するような場所へ設置してください。
- 本製品を水に浸さないでください。
- 本製品に付属している電源ケーブルが異常に熱を発している場合は使用をお止めください。
- 安全のためDC電源延長コードの使用をやめてください。
- 延長コードを絶対に使用しないでください。
- ボート・船など水上でご使用になる場合、AC120V電源と本製品の間に残留電流遮断器を設置する必要があります。専門家に確認の上、ご使用ください。

パッケージ内容

- 車載冷蔵庫×1
- AC電源ケーブル（110cm）×1
- DCケーブル（350cm）×1
- 本体接続ケーブル（70cm）×1


商品仕様


モデル	18L	22L
容量	18L ・ 缶ジュース×27 ・ ペットボトル×15 ・ ワインボトル×6	22L ・ 缶ジュース×30 ・ ペットボトル×16 ・ ワインボトル×9
サイズ	・ 外形サイズ：幅620mm x 奥行320mm x 高さ280mm ・ 内形サイズ：幅360mm x 奥行240mm x 高さ198mm	・ 外形サイズ：幅620mm x 奥行320mm x 高さ325mm ・ 内形サイズ：幅360mm x 奥行240mm x 高さ248mm
重量	10.7kg	11.5kg
対応車種	DC 12V/24V	
電流	3.5A/12V 1.7A/24V	3.5A/12V 1.7A/24V
冷却能力	+20°C to -25°C (+68°F to -13°F)	
騒音レベル	≦40db（図書館と同じくらいの静かな騒音レベル）	
消費電力	40W	40W
冷媒	R134A	
断熱材	ポリウレタン	
冷却システム	コンプレッサータイプ	
周囲温度	+16°C～+43°C（+61°F～110°F）	
蓋	鏡面強化ガラス仕様	

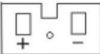
AC電源スペック表

SWITCHING POWER SUPPLY

MODEL:GRT90-145600
INOUT:100-240V~50/60Hz 2.0A
OUTPUT:14.5V = 6.0A
I.T.E.POWER SUPPLY
MADE IN CHINA
FoShan Great Power Co.,Ltd


UL Japan
株式会社インタートレーダム





2008-1234567

製品について

本製品（＝車載冷蔵庫）は、食品やペットボトルを冷蔵または冷凍することができます。独自の冷却コンプレッサーと制御モジュールを採用しており、即効性のある冷却効果を持ちながら、メンテナンスフリーで製品をご利用いただけます。

本製品は移動にも適したサイズで設計されており、車内だけでなく、リビングなどの屋内やアウトドアのキャンプ時など様々な条件下での使用が可能です。

本製品には下記2つの電源供給ケーブルが付属しており、AC電源からの電源供給の場合は「約180cm」、DCシガーソケットからの電源供給の場合は「約420cm」のケーブル長さで製品をご使用いただけます。

- AC電源ケーブル（110cm） - 本体接続ケーブル（70cm）
- DCケーブル（350cm） - 本体接続ケーブル（70cm）

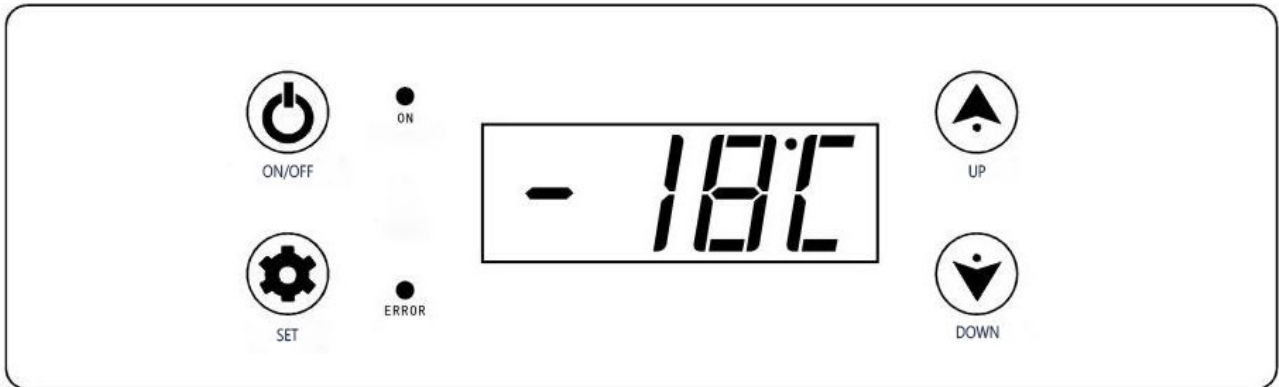
DCシガーソケットからの電源供給の場合であれば、車両前方から後部座席まで十分な長さで製品を設置していただくことが可能です。

省エネ稼働のポイント

- 設置場所は、直射日光から保護された換気の良い場所を選んでください
- 温かい食品を冷却装置に入れる前に、先に冷ましてから冷却装置に入れて冷やしてください
- 冷却装置を必要以上に頻繁に開けないでください
- 冷却装置を必要以上に長時間開けたままにしないでください
- 冷却装置に氷の層ができたなら、解凍してください
- 不必要に低温にならないようにしてください

各機能の設定

本製品の各機能の設定手順についてご紹介します。



1. 車載冷蔵庫の電源ON・OFF操作 (=ON/OFFを1回押す)

- 電源を入れる → 「ON/OFF」ボタンを指で軽く1回タッチすると電源が入ります
- 電源を切る → 「ON/OFF」を約5秒間押し続けると電源が切れます

2. 現在の温度リアルタイム表示

稼働中に表示される温度は「冷蔵庫内のリアルタイムな温度」です。設定している温度は、後述の「3. 設定温度の調整」で紹介している手順で切替が可能です。

3. 設定温度の調整 (=SETを1回押す)

「SET」ボタンを1度押すと、温度数値が点滅しはじめます。これが現在設定している温度数値です。

「UP」「DOWN」のいずれかを押して、中の温度を設定したい温度に設定してください。選択後、数秒間放置しておくで設定が自動的に完了します。（「UP」「DOWN」ボタンは長押しすると、温度変更が高速になります）

4. °C/°Fの変更方法 (=SET+DOWN 約10秒間押し続ける)

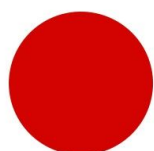
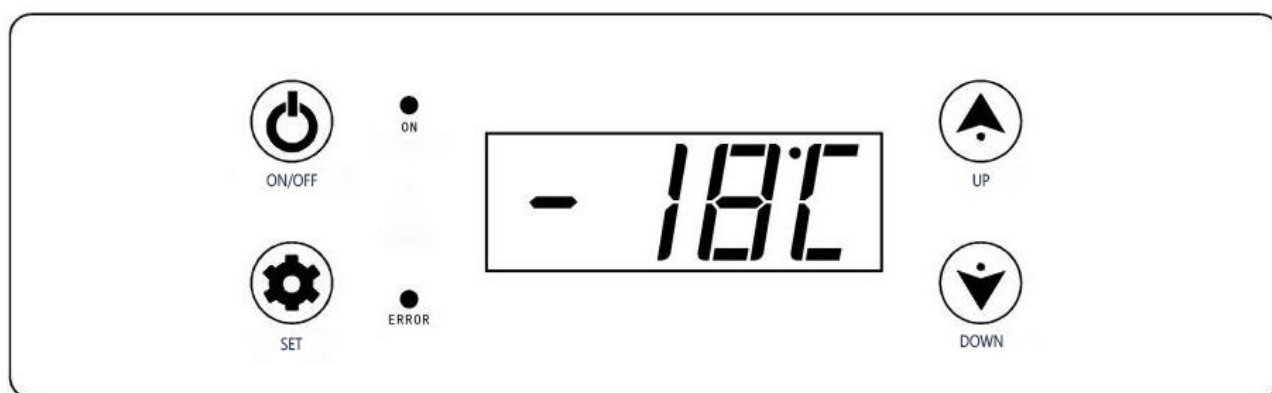
2つの指で「SET」と「DOWN」を約10秒間押し続けると、表示画面に「°C（摂氏）」または「°F（華氏）」の点滅が表示されます。「UP」「DOWN」でいずれかを選択してください。選択後、数秒間放置しておくで設定が自動的に完了します。

5. 車載冷蔵庫の動作モードの変更 (=SETを2回押す)

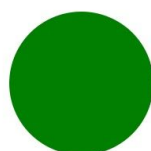
本製品には、以下の2つ稼働モードがあります。

- **パワーモード (HHモード) -25℃まで約60分**
LEDライトが赤く点灯します。
(パワーモードは高速冷却稼働するモードで、通常温度25℃から約60分で-20℃まで冷やすことができます)
- **省エネモード (Ecoモード) -25℃まで約135分**
LEDライトが緑色に点灯します。
(ECOモードは省電力稼働で冷却するモードで、通常温度25℃から約135分で-20℃まで冷やすことができます)

動作モードを変更するには「SET」ボタンを2回タッチしてください。すると「HH」か「ECO」のいずれかが表示されます。「UP」「DOWN」で設定したいモードを選択してください。数秒間放置すると、選択された項目が設定されます。



パワーモード (HH)



省エネモード (Eco)

ONボタン部分が上記のカラーで点灯します

* 冷却温度のスピードがラボで検証した実測値であり、動作環境により冷却スピードは前後しますのであらかじめご了承ください

バッテリーモニター安全機能

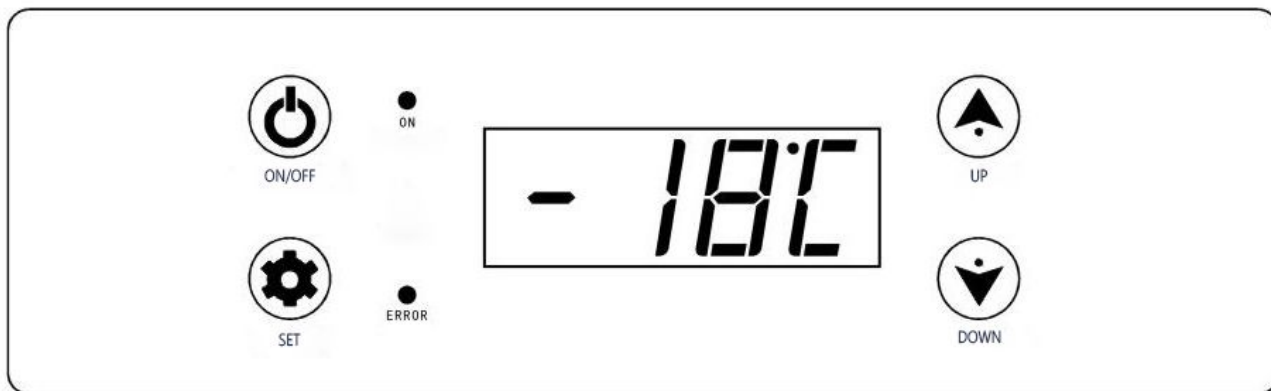
車載冷蔵庫には、車両のバッテリーを保護するバッテリーモニター機能が装備されています。製品がDC電源に接続されている場合、過度の放電を防止するためのものです。

車のイグニッション電源を切った状態で製品を稼働させると、電源電圧が予め設定されたレベル以下になると製品は自動的にオフになります。バッテリーが再起動可能な電圧レベルまで戻ると、製品は再稼働します。

※通常は「H1」を設定していただければ問題ありません。

バッテリー保護稼働レベル		高 H1	中 H2	低 H3
12V	電源オフになる電圧	10.3V	10.8V	11.3V
	再稼働する電圧	11.1V	11.8V	12.6V
24V	電源オフになる電圧	21.5V	22.3V	24.3V
	再稼働する電圧	22.7V	23.7V	25.7V

バッテリーモニター保護稼働レベルの変更手順（3段階）



バッテリーモニターは「H1、H2、H3」の3段階で設定が可能です。

1. まずは製品本体右側の「UP」と「DOWN」の2つのボタンを同時に**約5秒間**押ししてください。
2. すると、ディスプレイにH1、H2、H3いずれかの数値が表示されます。
3. その後「UP」「DOWN」を押して設定したいレベルを表示して数秒間待つと、自動的に選択したラベルが設定されます。

スマホ専用アプリ「CAFRI」について

本製品には、車載冷蔵庫専用アプリ「CAFRI」が付属しています。お使いのスマートフォンとBluetoothで接続することで遠隔操作が可能です。（操作方法は非常にかんたんで、直感的にアプリをご使用いただけます）



主な機能

- 電源ON・OFFのリモート操作
- 冷蔵庫温度の設定（-25°C~20°C）
- 冷蔵庫内の温度をリアルタイム表示
- パワーモード/省エネモードの切替
- バッテリー保護稼働レベル（低 H3・中 H2・高 H1）の切替

バッテリー保護稼働レベル		高 H1	中 H2	低 H3
12V	電源オフになる電圧	10.3V	10.8V	11.3V
	再稼働する電圧	11.1V	11.8V	12.6V
24V	電源オフになる電圧	21.5V	22.3V	24.3V
	再稼働する電圧	22.7V	23.7V	25.7V

バッテリー保護稼働レベルは、シガーソケットからの電圧が低下してしまった場合に、安全保護の目的で自動的に車載冷蔵庫の稼働をストップさせる機能です。

CAFRIアプリ接続までの流れ

1. 本製品に電源ケーブルを接続します（この時、本体に電源を入れなくて構いません）
2. お使いのスマートフォンのBluetooth設定をONにしてください
3. CAFRIアプリを開いて、接続先一覧に「WaymanBleQX」と表示されたらタップしてください（添付画像参照）
4. 「デバイスに接続しました」と表示され、メイン画面に移動したら接続完了です。



電源ON・OFF機能について

車載冷蔵庫に電源供給がされている場合、車載冷蔵庫本体の電源が入っていない場合でも、Bluetoothに接続されたスマホ経由で電源をONにすることができます。

霜が作られた場合の解凍方法

本製品で一定以下の温度を設定すると、内部で霜が作られることがあります。(こちらは不良ではなく、通常稼働ですのでご安心ください)

冷蔵庫の扉を開けると、外の暖かい空気が入ってきて中の冷たい空気とぶつかり、温度や湿度差で結露ができ、それが冷やされて霜ができるためです。

霜が大きくなってきた場合には、設定温度を上げるか、中の製品を一度すべて外に出して水をかけると溶け出しますので、その後拭き取ってください。

ご使用が終了した場合は、下記手順で霜を解凍してください。

1. 中身のものをすべて取り出してください。
2. 本製品の電源を切ります。
3. 製品のフタをしばらく開けたままにします。
4. 解凍した水を布でふき取ります。

製品のメンテナンスについて

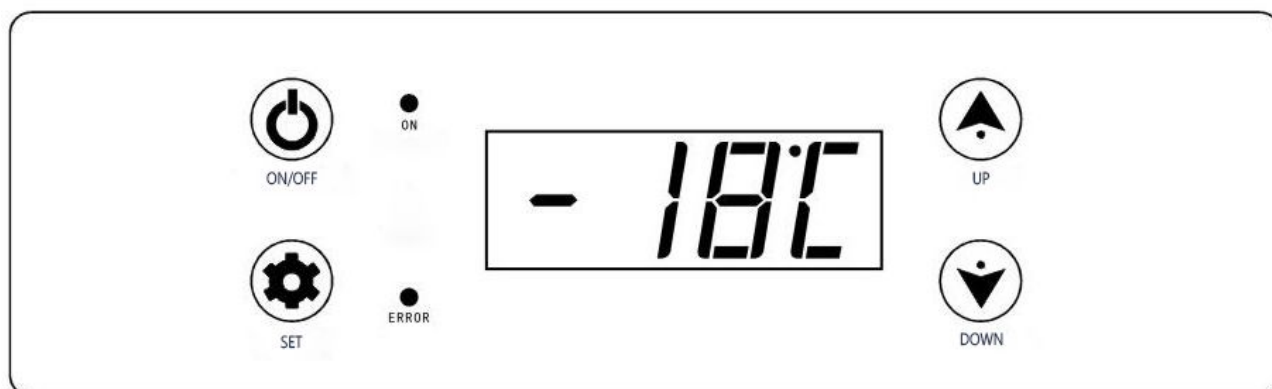
清掃およびメンテナンスを行う前に、必ず製品の電源を取り外してください。(※水洗いはできませんのでご注意ください)

車載冷蔵庫の清掃

湿らせた布で製品の内部と外部を時々清掃してください。必ず製品側面の通気口にほこりや汚れがないことを確認してください。埃や汚れが溜まったまま使用すると、熱が滞留して製品が故障する原因になります。

液晶にコードが表示された場合の対処法

液晶に以下のエラーコードが表示された場合は、指定の解決手順にて対応してください。



エラーコード	原因	解決方法
E0	センサー回路が壊れているか、またはショートしています	センサーを取り替える必要があります。販売店にご連絡ください。
E1	入力電圧が低いです	バッテリー電圧を確認してください。もしくは、バッテリーモニターレベルを調整してください。
E2	ファンの問題です	ファンが詰まっていないか確認してください。
E3	コンプレッサーが保護機能が開始されました	製品の電源を30分ほど外して、再起動してください。
E4	コンプレッサーの異常動作から保護機能が作動しています	稼働モードをECOモードに変更してください。
E5	コントロールパネルの過熱警告です	換気の良い場所に移動してください。

お問い合わせが必要な場合は、後述の「製品に関するお問い合わせ」をご確認ください。

一般的なトラブルシューティング

製品に問題が生じた場合、以下の方法で解決を試みてください

Q.製品が動きません。LEDライトも点灯しません。

電源ケーブルが正しく挿入されているか確認してください。シガーソケット配線の場合は、車をイグニッション電源にしてください。（ACC電源では稼働しないことがあります）

Q.（LEDライトがON状態ですが）中が冷却されません。

製品内のコンプレッサーが故障している可能性があります。正規販売店による修理が必要になりますので、販売店までご連絡ください。

Q.表示画面にE1と表示されます。

入力電圧が低すぎると表示されます。通常電圧に戻るまで待つか、バッテリー保護レベルを「高-H1」に変更して、バッテリー保護機能が稼働するまでの待機時間を長くしてください

Q.イグニッション電源にしていますが、製品が稼働しません。

ソケット内がきれいに清掃されていることを確認してください。

Q.CAFRIアプリに接続できません

スマートフォン本体のソフトウェアが最新バージョンになっているか確認してください。Bluetooth接続するため製品との距離が10m以内であることを確認してください。

製品に関するお問い合わせ

お問い合わせの際は、使用環境・トラブル症状などを詳しくご確認の上、公式ホームページよりお問い合わせください。

▶お客様ご相談センター

受付時間：10:00～17:00

カスタマーサポート：support@japan-ave.zendesk.com

JAPAN AVE. 公式



※お問い合わせは「JAPAN AVE.公式」で検索して
お問い合わせページからご連絡ください

保証書

保証期間

保証期間はご購入日から1年とさせていただきます。

品質不良による交換保証

保証期間中、本製品の品質原因による故障があった場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。修理・交換対応をさせていただきます。

下記の場合はメーカー保証の対象外となる可能性があります。

1. 保証書の提示がない場合や製品未修理ラベルがない場合
2. 不適切な分解や修理による故障
3. 水濡れや落下、人為的な原因による故障や破損
4. 不可抗力によって生じた故障や破損
5. バッテリーからの直接電源を設置するにあたり、付属ケーブルを切断した場合など

製品名		製品モデル	
店名		ご購入日	
ご購入日： 年 月 日 販売店の社印：			
(捺印後ただちに効力が発生する)			
お名前		郵便番号	
電話番号			
ご住所			